

令和7年度 都城市立菴子野小学校 学校経営の方針

宮崎県教育振興基本計画
(スローガン)
『未来を切り拓く
心豊かでたくましい
宮崎の人づくり』

【めざす児童像と合言葉】
○ 思いやりのある子ども (笑顔いっぱい)
○ 元気な子ども (元気いっぱい)
○ 進んで勉強する子ども (やる気いっぱい)

【都城市学校教育ビジョン】
『人間力あふれる
児童生徒の育成』

【本校がめざす学校像】
○ 明るい学校
○ 楽しい学校
○ 美しい学校
○ 活力ある学校
○ 信頼される学校

【学校の教育目標】 心も、体も元気よく、自ら学ぶ子どもの育成

本校のめざす、児童像、学校像、教師像、保護者像に向かって、全職員がビジョンをもって「菴子野小ならではの教育」を計画的、継続的、組織的に実践することにより、児童一人一人のよさや可能性を伸ばし、保護者や地域と連携・協働を図り、信頼される開かれた学校を構築する。

【本校がめざす教師像】
○ 子どものよさを伸ばす教師
○ 研修に励む教師
○ 学校や地域を愛し、信頼される教師
○ 心身ともに健康で協力し合う教師

◎…最重点取組事項

【人権尊重及び特別支援教育の理念を基本とした学校・学級経営の推進】
～自尊感情（自己肯定感・命）を育て、ちがいを個性として認める気持ちを育てる～

【子ども一人一人を大切にする教育】

◎子どもたちが主役の授業の推進（主題研究の推進）

- ・『わさび』を意識した子どもたちが主役の授業の実施
 - ①子どもたちが主体的に学びに向かう「問い合わせ」のもたせ方
 - ②全員が学びに参加するための「学び方」の指導
- ・庄内地区小中一貫教育の推進（担当校のリーダーシップ）

○授業時間の工夫による基礎・基本の定着

- ・よむYomuタイムによる基礎学力の向上（水曜日の国語）
- ・Qubenaの全児童100%の利用（授業の導入・終末段階）
- ・キーボー島の活用による入力速度の向上
- ・鉛筆の正しい握りによる書く力の向上（立腰）
- ・基本的な学習習慣の育成（返事・発表・学習ガイド）

○読書活動の推進

- ・貸出冊数一人55冊以上、全校4675冊以上
- ・くれよん号…全児童100%の利用（ちょこ読の推進）

【チーム菴子野としての教育】

○コンプライアンス意識の高揚

- ・コンプライアンス推進プログラムでの行動計画の積極的な遂行（formsによる反省・改善）
- ・人権感覚を研ぎ澄ました児童一人一人を大切にする指導
- ・上機嫌で、気軽に相談できる職場環境づくり

◎教育DXの推進による働き方改革

- ・学校ポータルサイトの活用（デジタライゼーション）
- ・PDCAサイクルによる行事等の効率化
- ・学習状況の把握、学校連絡等の効率化
- ・保護者と協力した情報モラル教育の推進
- ・教師のICT指導力向上（コア研修への参加）



【ともに生きる力の育成】

◎いのちを大切にする教育の充実

- ・人権教育推進校として一人一人を大切にする教育の推進
- ・「いのちを大切さを考える日」の年間計画の作成・実施し、道徳科の授業を参観日に実施する。（道徳教育の充実）
- ・SOSの出し方に関する教育の推進
- ・家庭と連携した教育相談、SC等のサポート体制の充実
- ・動物愛護センター開催：「いのちの教育」の実施

○きめ細かな生徒指導の充実

- ・多様な子どものニーズに応じた『ユニバーサルデザイン』の機能した教育の充実（UD）
- ・自他の人権を大切にし、よさを認め、「くん・さん」付けて呼ぶ子ども：ポジティブ行動支援(SWPBSへの取組)の推進

○災害を想定したいのちを守る訓練の充実

- ・安全・防災意識を高める指導として、地震で負傷を想定した避難訓練の実施

○食に関する指導の充実

- ・給食指導、家庭と連携した弁当日の取組100%
- ・中・高学年における栄養教諭と連携した食育の指導

○体力向上プランに基づいた取組の充実

- ・握力、立ち幅跳びを県平均にする。
- ・DE判定の割合→男子3%、女子3%へ下げる。

【保護者や地域との連携・協働】

◎コミュニティ・スクールの充実

- ・学校運営協議会の充実と活用
- ・庄内地区まちづくり協議会との連携（『心のプレゼント運動』等の推進）
- ・「家庭・地域との連携」について満足度80%
- ・地域の文化や伝統の継承

○子どもを褒め伸ばす情報発信の充実

- ・学校だよりや学級だよりの定期的発行
- ・学校ホームページの毎日更新・充実
- ・作品等発表の場の拡充（宮日新聞へ作品応募：全児童1作品）



家 庭

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

地 域